

栄村索道事業経営戦略（案）に対するパブリックコメント実施結果について

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 案件名 栄村索道事業経営戦略（案）
- (2) 募集期間 令和5年11月30日（木）から令和5年12月25日（月）まで
- (3) 提出件数及び方法 全5件（郵送 1件 電子メール4件）

2 意見の概要と村の考え方

番号	区分	意見（概要）	回答（村の考え方）
1	4 投資 財政計画 （全般）	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に民営化を検討とあるが、遅いと思う。人口減、スキー人口の減で10年前より検討すべきであった。 ・村職員の運営では無理。夏場の利用ができなければ採算が取れない。サフォーク飼育などは専属がないとだめ。 ・レストハウスも以前はコンサートやフォーラム、各種大会など利用があったが、今後はできるのか？民間には指定管理でなく、全てまかせることをお願いしたい。 	<p>（全般）民間事業者の参入により、夏場の対策等も進み易いと考えますが、スキー場はサービス業であるとともに、リフトは索道事業として公共の運輸業ともなっています。</p> <p>スキー場を管理運営する指定管理者については、スキー場の設置目的を十分に理解し、索道の安全な運行も行っていける事業者でなくてはなりません。要件を満たす事業者の見込みがあれば、売却、譲渡、指定管理等で民営化を図ることは可能と考えます。</p>
2	4 投資 財政計画 （全般）	<ul style="list-style-type: none"> ・スキー場への繰入金はR4年度8250万円、R14年度には79%で村民1人11万9千円となる。住民福祉の観点から経営を続けてきたが、同様の観点から事業継続していくか判断が迫られている。一般的観点からみると、他の住民福祉に充てた方が良くないと考えるが、継続するかは村民の判断となる。 	<p>（全般）本計画どおりに推移した場合は、ご指摘のとおり大きな負担額となります。</p> <p>スキー場に係る費用を住民福祉に充ててはというご意見ですが、栄村の福祉施策については、近隣と比較しても決して劣っているという事はありません。スキー場にかかる費用は特に子供たち～青年層に雪国栄村で生活する喜びと自信を与えてくれる物だと考えています。金額の大小だけでは捉えられない雪国栄村にとっての必要な事業と認識しています。</p>

<p>3</p> <p>4 投資 財政計画</p> <p>(1) 支出 について</p> <p>(2) 収支 計画財源 について</p> <p>(3)投資・ 財政計画 に未反映 の取り組 みや今後 検討予定 の取組概 要</p> <p>5 公営 企業とし て実施す る必要性</p>	<p>(1)R6～R15 年までの投資額が 7 億円以上 で過疎債の適用になったとしても、繰入金 見込み額が 10 億 9 千万と大きな金額であ る。この状況を改善するために指定管理へ の移行、設備の縮小、転用、民間への貸し出 し、売却、閉鎖も含め今後のあり方について 広く検討、協議すべき。</p> <p>(2)検討、協議の結果によっては R6 の投資 は必要最小限に留め、R7 以降の計画を一旦 凍結し、再協議を急ぐべき。</p> <p>(3)あり方検討の際は、スキー場設置目的に 現状のスキー場がかなっているか評価方法 や繰入金額に見合うのか精査が必要。</p>	<p>(1)スキー場を管理運営する民間事業 者については、スキー場の設置目的を 十分に理解し、索道の安全な運行も行 っていただける事業者でなくてはなりませ ん。要件を満たす事業者の見込みがあ れば、指定管理で民営化を図ることも 可能と考えます。転用、売却、貸し出 しについては、そのニーズが見込める 様であれば検討したいと考えます。</p> <p>設備の縮小、閉鎖については現状考 えておりません。</p> <p>(2)本計画については財政状況、利用状 況や社会情勢に応じて 3～5 年を目途 に計画の見直しを行うこととしていま すが、必要と認めた時期には協議し見 直しを行います。</p> <p>(3)現在のスキー場運営は設置目的に かなっていると考えており、評価につ いては、議会において予算決算を提出、 審査していただき、事業を進めており ます。今後も事業効果を出すため努力 してまいります。</p>
<p>4</p> <p>全般</p>	<p>(1)大事な本計画について印刷して各戸に 配布しないのか。</p> <p>(2)スキー場の赤字実態が村民に分から ない。</p> <p>(3)過疎対策や若者対策、活性化のためとい うが、そうとは考えられない。多額の繰入金 を他の事業や支援金に使うべき。</p> <p>(4)赤字を減らそうとしていないし、夏場の 対策もできていない。</p> <p>(5)村民の意見を形上聞いたこととし、終わ りということが無いよう、真剣に検討し廃 止の選択肢や委託も検討すべき。</p> <p>(6)計画の概要を各戸に配布すべきだし、提 出された意見も公表すべき。</p>	<p>(1)印刷配布でなく、村ホームページで の閲覧を基本と考えています。</p> <p>(2)広報さかえで毎年スキー場の会計 状況を掲載しています。</p> <p>(3)子育て世帯や青年層はスキー場を 利用し、村の活性化が図られていると 考えています。</p> <p>(4)限られた人員で営業を行い、経費節 減の努力をしております。村民のため のマレットゴルフ場を整備していま すが、本格的な夏場事業は民間経営にな らないと難しいと考えています。</p> <p>(5)～(6)廃止については選択肢として 考えておりません。計画については村 ホームページへの掲載を行います。</p>

5	全般	<ul style="list-style-type: none"> ・スキー場ができて暗く辛い栄村の冬が変わった。旅館業や商店も冬にお客さんが来るようになった。 ・経営収支をみれば赤字だが、多くは村内に循環しているし、スキー場をやめれば冬季の村内経済や雇用に影響もでる。水道、介護保険、ケーブルテレビなども赤字であるが、同じ様に村民に必要な事業である。 ・雇用対策、過疎対策などいろいろな面で地域を元気にしてくれる村のスキー場であるので、この計画どおりぜひ継続してもらいたい。 	<p>(全般) このスキー場は、過疎対策や若者定住対策、冬季における交流の拠点、経済の循環等を目的として整備したものであり、栄村の冬において無くてはならないものであると認識しています。今後も事業を継続していくにあたっては、村民の皆様からいろいろなご意見を頂きたいと考えます。</p>
---	----	--	---